

大学アンケート調査

**全国大学の学生国際交流に関する
質問紙調査票**

平成 15・16・17 年度

文部科学省科学研究費補助金

基盤研究 B

『日米豪の戦略的留学生政策と中国の動向』
最終年度調査「日本の留学生政策の現状と可能性」

協力：JAFSA 国際教育交流協議会

平成 17 年 11 月

研究代表者 横田 雅弘 (一橋大学)

全国大学の学生国際交流に関する質問紙調査票

1. プロフィール (以下の質問 (1) から (8) は、2005年5月1日現在でお答えください。)

(1) 大学名 : _____

(2) 大学の創立年 : _____ 年 (西暦)

(3) 在籍学生総数 : _____ 人

(4) 在籍留学生総数 : _____ 人 (留学生とは、外国の教育機関で学修した日本語を母語としない学生)

(5) 課程別在籍学生数 : ①学部課程 : _____ 人 ②大学院課程 : _____ 人

(6) 課程別留学生数 : ①学部課程 (正規生) : _____ 人
②大学院博士前期 (修士) 課程 (正規生) : _____ 人
③大学院博士後期 (博士) 課程 (正規生) : _____ 人
④研究生 : _____ 人
⑤交換留学生 (学部課程) : _____ 人
⑥交換留学生 (大学院課程) : _____ 人
⑦日本語別科等予備教育課程 : _____ 人
⑧その他 : _____ 人

(7) 出身国・地域別留学生数

| | | |
|-----------------|--------------------|--------------------|
| ①中国 : _____ 人 | ⑦フランス : _____ 人 | ⑬インドネシア : _____ 人 |
| ②韓国 : _____ 人 | ⑧オーストラリア : _____ 人 | ⑭バングラデシュ : _____ 人 |
| ③台湾 : _____ 人 | ⑨カナダ : _____ 人 | ⑮モンゴル : _____ 人 |
| ④アメリカ : _____ 人 | ⑩マレーシア : _____ 人 | ⑯その他 : _____ 人 |
| ⑤イギリス : _____ 人 | ⑪タイ : _____ 人 | |
| ⑥ドイツ : _____ 人 | ⑫ベトナム : _____ 人 | |

(8) 経費支弁別留学生数

①国費 : _____ 人
②外国政府派遣 : _____ 人
③私費 : _____ 人

2. 貴大学の国際化に関する対応について

(ア) 貴大学の国際化に関する対応について、以下の事項を実施している場合には「a.実施」の欄に○を付けてください。また、実施の有無にかかわらず、今後の貴学の国際化にとってどれほど重要か、「b.重要度」の欄で該当する番号を○で囲んでください。

| 事 項 | a.実施 (○をつける) | b.重要度 | | | | |
|---|-----------------|-------|----------|-----------|------|------|
| | | 重要でない | あまり重要でない | どちらとも言えない | 少し重要 | 大変重要 |
| 1) 外国人留学生の受入れ | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2) 交換留学（受入れ・派遣）制度 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3) 海外での語学、インターンシップ等の短期研修 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4) 自校での外国人対象の語学、インターンシップ等短期研修（サマープログラム等） | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5) 海外の大学との二重、複数あるいは共同（ダブル、デュアル、ジョイント）学位プログラム | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6) 英語で講義する専門科目の提供 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 7) 留学生のための英語による課程（学位を授与する課程）の設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 8) 短期留学生（交換留学生等）を受入れるための英語によるプログラム（短プロ）の設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 9) 学生の外国語能力向上のためのプログラム（TOEFL、TOEIC講座等） | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 10) 留学生ためのインターンシップ・プログラムや就職支援 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 11) 海外留学が必修となっているカリキュラムや学部・学科 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 12) 国際性を重視した学部・学科、研究科の設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 13) 自校において、海外の教育機関の課程を提供（海外の大学のオフショア、遠隔教育プログラムの受入れ） | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 14) 海外の教育機関において、自校の課程を提供（自校のオフショア、遠隔教育プログラムの展開） | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 15) 海外ランチ・キャンパスの設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 16) 図書館およびコンピュータ・センターでのサービスの多言語化 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 17) 教務課、学生課等のサービスの多言語化 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 18) 学内文書・諸規程の多言語化 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

| 事 項 | 実施 (0を付) | 重要度 | | | | |
|--|-------------|-------|----------|-----------|------|------|
| | | 重要でない | あまり重要でない | どちらとも言えない | 少し重要 | 大変重要 |
| 19) 国際協力事業への大学としての組織的参画 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 20) 国際会議（学会、シンポジウム等）の開催 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 21) 国際学生交流や大学間交流を担当する専門の部署（部・課・室）の設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 22) 海外の大学との学術交流（交換教員・研究員制度等）・共同研究 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 23) 大学独自の教員・研究員の海外派遣支援プログラム | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 24) 外国人教員・研究員の採用 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 25) 外国人教員・研究員への生活支援 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 26) 外国人（学生、教職員、研究員）用の宿舎設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 27) 外国人（学生、教職員、研究員）支援のための地域連携プログラム | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 28) 国際教育交流の専門職（専門的担当者）を育成（キャリアパスの確立） | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 29) 外国人職員の採用 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 30) 外国人（学生、教職員、研究員）専門のカウンセリング | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 31) 職員のための外国語講座 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 32) 職員の国内で行われる国際交流関係研修への派遣 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 33) 職員のための海外研修・留学プログラム | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 34) インターネットによる海外広報（ホームページの多言語化等） | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 35) 大学国際化のための明確なビジョンやミッション | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 36) 大学国際化の評価制度・体制 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 37) 国際的な大学コンソーシアムへの加盟 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 38) 海外拠点（事務所・研究所等）の設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 39) 帰国留学生（元留学生の帰国者）のネットワークづくり | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 40) 国際的な教育・研究の交流について戦略的に取り組むための全学的な推進組織（本部）の設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 41) その他（ ） | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

(イ) 貴大学がすでに海外拠点を設置している場合（前頁 38 番の質問）、国と都市名をそれぞれご記入いただき、各拠点の現在実施している機能については、該当する番号をいくつでも○で囲んでください。1 から 8 までの番号は以下の機能を表します。

1. 留学生の募集・確保
2. 留学生の予備教育や留学前の支援
3. 海外留学（送出し）プログラムの現地における支援（海外留学中の学生の支援等）
4. 現地の大学や研究機関との共同研究・調査の推進・支援
5. 現地の大学と共同で行う教育プログラム（共同・二重、複数学位プログラム等）の運営
6. 教員が海外で研究や調査を行う際の現地における支援
7. 同窓会関係業務の支援
8. その他…（ ）内にご記入ください。

| 国 | 都 市 | 機 能 |
|-----|-----|-------------------------|
| 1) | a. | (ア) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 2) | b. | (イ) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 3) | c. | (ウ) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 4) | d. | (エ) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 5) | e. | (オ) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 6) | f. | (カ) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 7) | g. | (キ) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 8) | h. | (ク) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 9) | i. | (ケ) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 10) | j. | (コ) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 11) | k. | (サ) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |
| 12) | l. | (シ) 1・2・3・4・5・6・7・8 () |

(ウ) 留学生の受入れ・送出し、語学研修プログラムなど留学生交流を担当している職員の数と外国語能力について

- ①留学生交流担当の職員総数 : _____人
- ②その中で英語の堪能な職員数 : _____人
- ③その中で中国語の堪能な職員数 : _____人
- ④その中で韓国語の堪能な職員数 : _____人
- ⑤その他の言語の堪能な職員数 : _____語 _____人

3. 貴大学の外国人留学生受入れについて

以下の(ア)から(サ)までは、現在留学生を受入れている大学のみご回答ください。

(ア) a. 貴大学はなぜ留学生を受入れているのですか。留学生を受入れるにあたり、以下の事項をどれほど重要視していますか。各事項につき、重要度で該当する番号を○で囲んでください。

| 事 項 | 重要度 | | | | |
|----------------------------|-------|----------|-----------|------|------|
| | 重視しない | あまり重視しない | どちらとも言えない | 少し重視 | 大変重視 |
| ①途上国援助（人材育成等）への貢献 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ②国際平和・友好に貢献 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③海外の特定地域との交流を促進 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④日本を理解する（知日派・親日派）外国人を養成 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤地域社会の国際理解、国際化の促進に寄与 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥日本の産業界への人材供給に貢献 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦学生定員の確保に貢献 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧大学の社会的なイメージアップ | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨優秀な日本人学生を惹きつける（入試広報への貢献） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑩日本人学生の国際性・意識（異文化理解等）の涵養 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑪教職員の国際性・意識（異文化理解等）の涵養 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑫大学の国際的知名度の向上 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑬大学の教育・研究レベルの向上（優秀な留学生の獲得） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑭その他（ ） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

b. 上記の設問③で「4：少し重要」または「5：重要」と答えられた方にお伺いします。その特定地域とは具体的にどこですか。

(_____)

(イ) a. 貴大学には留学生受入れの数値目標はありますか： 1 ある ・ 2 ない

➤ b. 「ある」と答えた場合、その数値目標は：① _____人

②在籍学生総数の _____%

(ウ) a. 貴大学は留学生の受入れ数を今後増やす予定ですか、それとも減らす予定ですか。以下の該当する番号を○で囲んでください。また、その理由もご記入ください。

- 1 大いに減らす 2 少し減らす 3 現状維持
4 少し増やす 5 大いに増やす 6 どちらともいえない

理由： _____

7. 出願書類の信頼性に問題がある
8. 新規渡日の留学生の受入れは手間がかかる
9. 国内の日本語学校から受入れるほうが安心
10. 国内の日本語学校からの受入れだけで十分に留学生を確保できる
11. その他 ()

(ウ) a. 貴大学では、留学生確保のために具体的な方策を取っていますか：

- 1 取っている ・ 2 取っていない

▶ b. 「取っている」と答えた場合、

以下の事項で実施しているものには「a.実施」の欄に○を付けてください。また、実施の有無に関わらず、今後の貴学の留学生確保にとってどれほど重要か、「b.重要度」の欄で該当する番号を○で囲んでください。

| 事 項 | a.実施 (○を付) | b.重要度 | | | | |
|-------------------------------|---------------|-------|----------|-----------|------|------|
| | | 重要でない | あまり重要でない | どちらとも言えない | 少し重要 | 大変重要 |
| ①海外での留学フェアに参加 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ②海外の協定校や提携校を増やす | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ③大学独自の留学生向け奨学金の拡充 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ④地域や企業から留学生向け奨学金のための資金を獲得 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑤日本語別科等予備教育課程の設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑥日本語教育プログラムの強化 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑦海外での入学試験の実施 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑧海外の元留学生やその同窓会組織のネットワークを活用 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑨海外の高校や日本語教育機関からの推薦入学を実施 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑩国内の日本語学校からの推薦入学を実施 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑪大使館や日本学生支援機構等政府系機関の海外組織と連携 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑫海外の留学エージェントの活用 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑬大学の海外拠点の活用 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑭大学院留学生の受入れを重視し、学部課程からの進学を奨励 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑮英語による広報（ホームページやパンフレット等） | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑯英語以外の言語による広報（ホームページやパンフレット等） | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑰海外の教育機関とツィニング・プログラムの実施 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑱英語による課程の設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑲留学生宿舎の設置 | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ⑳その他 () | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

(カ) a. 貴大学では、入学審査において、留学生志願者に対して、日本語力を問わない学部、研究科（正規課程）がありますか： 1 ある ・ 2 ない

➤b. 「ある」と答えた場合、その学部、研究科名を以下にご記入ください。

1) : _____

2) : _____

3) : _____

4) : _____

(キ) a. 貴大学では、入学審査において、留学生志願者に対して、英語力を問わない学部、研究科（正規課程）がありますか： 1 ある ・ 2 ない

➤b. 「ある」と答えた場合、その学部、研究科名を以下にご記入ください。

1) : _____

2) : _____

3) : _____

4) : _____

(ク) a. 貴大学では、学部課程の留学生入試で出願資格として、日本留学試験の「日本語」の受験を求めていますか： 1 求めている ・ 2 求めていない

➤b. 「求めている」と答えた場合、合格者の平均得点は、以下のどの枠に入りますか。年度毎、該当する枠のところに○付けてください。

| | ①200 未満 | ②200-249 | ③250-299 | ④300-349 | ⑤350 以上 |
|---------|---------|----------|----------|----------|---------|
| 2004 年度 | | | | | |
| 2005 年度 | | | | | |

(ケ) a. 貴大学では、学部課程の留学生入試で出願資格として、TOEFL の受験を求めていますか： 1 求めている ・ 2 求めていない

➤b. 「求めている」と答えた場合、合格者の平均得点は、以下のどの枠に入りますか。年度毎、該当する枠のところに○付けてください。カッコ内の数字は CBT のスコアです。

| | ①460 (140) 未満 | ②460 - 499 (140 - 172) | ③500 - 549 (173 - 212) | ⑤550 - 599 (213 - 249) | ⑥600 (250) 以上 |
|---------|---------------|------------------------|------------------------|------------------------|---------------|
| 2004 年度 | | | | | |
| 2005 年度 | | | | | |

- (コ) 年度別に貴大学の留学生志願者数と在籍留学生数（非正規生を含む）をご記入ください。留学生志願者数については、内数として海外在住者からの志願者数をカッコ内にご記入ください。

| | 学部課程 | | 大学院課程 | |
|----------|---------------------|----------|---------------------|----------|
| | a.志願者数（内数で海外からの志願者） | b.在籍留学生数 | c.志願者数（内数で海外からの志願者） | d.在籍留学生数 |
| ① 1997年度 | () | | () | |
| ② 1999年度 | () | | () | |
| ③ 2001年度 | () | | () | |
| ④ 2003年度 | () | | () | |
| ⑤ 2005年度 | () | | () | |

- (ケ) 貴大学において、留学生の受入れを推進する上で特に感じている問題点について、下記の事項の中から、該当する番号をいくつでも○で囲んでください。

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 志願者が少ない | 2. 財政的負担が大きい |
| 3. 留学生の日本語力不足 | 4. 志願者が特定の学部や学科に偏る |
| 5. 留学生の学力不足 | 6. 日本人学生との交流が進まない |
| 7. 宿舍の確保が困難 | 8. 事務局の負担が大きい |
| 9. 地域の協力が得られない | 10. 教員の負担が大きい |
| 11. 留学生の受入れを増やすビジョンがない | 12. その他 () |

4. 学生向けの海外留学（送出し）について

以下の(ア)から(ク)までは、現在、大学として、学生向けに海外留学・研修制度（送出し）等を行っている大学のみご回答ください。

- (ア) 現在、貴大学では、どのような海外留学・研修制度を行っていますか。以下の中から実施している制度・プログラムの番号をすべて○で囲んでください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 短期（1年未満）留学派遣制度 | 2. 長期（1年以上）留学派遣制度 |
| 3. 短期（2ヵ月未満）語学研修プログラム | 4. 長期（2ヵ月以上）語学研修プログラム |
| 5. 海外インターンシップ・プログラム | 6. 海外ボランティア・プログラム |
| 7. その他 () | |

- (イ) 貴大学では、昨年度（2004年度）に大学の制度・プログラムとして海外の教育機関に何人の学生を送出しましたか。以下の表に課程別・期間別の人数をご記入ください。

| | a.2ヶ月以内短期 | b.3ヶ月以上1 Semester(1学期)以内 | c.2 Semester(1学年)以上 |
|------|-----------|--------------------------|---------------------|
| ①学部 | | | |
| ②大学院 | | | |

(ク) 貴大学において、学生の海外留学を推進する上で特に感じている問題点について、下記の事項の中から、該当する番号をいくつでも○で囲んでください。

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1. 応募者が少ない | 2. 本学における学習の継続が損なわれる |
| 3. 学生の語学力不足 | 4. 応募者が特定の学部や学科に偏る |
| 5. 危機管理体制が十分でない | 6. 教員、学部・学科の協力を得られない |
| 7. 就職活動への支障がある | 8. 事務局の負担が大きい |
| 9. 留学中の取得単位の認定が困難 | 10. その他 () |

5. 日本の留学生交流（受入れ・送出し）政策について、ご意見、ご提言などありましたら、ご自由にお書き下さい。

6. ご回答いただいた事項について、さらに詳しくお尋ねすることがあるかもしれません。ご連絡を差し上げても差し支えない場合には、下記にご連絡先をご記入下さい。

ご連絡先：

所属部署： _____ ご氏名： _____

メールアドレス： _____

TEL： _____

FAX： _____

E-mail: _____

ご協力たいへんありがとうございました。